

協和電工株式会社 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2026年3月31日

株式会社北洋銀行
麻生支店

1. 基本情報

企業名	協和電工株式会社	
代表者名	代表取締役 平間 忠幸	
所在地	・ 札幌本社 札幌市東区北 20 条東 5 丁目 1 番 7 号 ・ 旭川支店 旭川市工業団地 4 条 2 丁目 3 番 18 号	
従業員	24 名 (2026 年 3 月現在)	
業種	電気工事業	
事業内容	・ 一般電気工事 ・ 仮設電気工事	
沿革	1983 年 6 月	旭川にて当社設立
	1990 年 4 月	札幌営業所を開設
	2014 年 11 月	札幌営業所を札幌支店として支店登記
	2019 年 11 月	札幌支店を本社へ、旭川本社を旭川支店へ変更

2. 社是・経営理念

社是

1. 私達は共に学び合い育ち合ってより良質の工事を提供できるよう努力し、全員が「夢」と「ゆとり」と「ユーモア」のもてる会社づくりをめざします。
1. 私達は、いつも感謝と反省を大切にし、努力と誠意をもって「信用ある会社」づくりをめざします。
1. 私達は「真の幸せと豊かさ」を味わえる会社づくりをめざします。

経営理念

私達は、地域社会に根差した技術を提供し、
それが生活・文化・経済に果たす役割の一翼を担うお手伝いをすることが自らの責務とし、
「存続」と「発展」を目指します。

経営方針

1. 顧客志向による業務運営を行う。
1. 技術の練磨と創意工夫を大切に。
1. 目標と計画は必ず実行。

3. 事業概要

協和電工株式会社は、一般電気工事および仮設電気工事を主体とする電気工事業者である。一般電気工事では、一般建築物の新築および改修工事の電気設備の設計・施工を行っており、主に旭川支店にて一般住宅向け工事を受注している。また、仮設電気工事では、タワーマンション、学校、病院といった特殊建築物および大規模建築物の建築工事や、トンネル掘削、シールド、橋梁工事などの土木工事に係る仮設電気工事の設計・施工を手掛けている。大手建設会社・ゼネコン各社を主要取引先とし、北海道新幹線の延伸工事にも携わっている。

当社は、特に建設現場における仮設電気工事を得意としている。一般電気工事は建築物に恒久的に設置される電気設備の施工を指すのに対し、仮設電気工事は建築物の建設工事期間中のみ使用される電気設備の施工を指し、建設現場全体の電源供給設備や作業用照明の設置などを行う。建設現場では電力がなければ作業が進められないため、仮設電気は工事開始時に最初に設置される重要な設備であり、当社は“現場の命綱”と位置付け、安全管理の徹底と迅速な施工に努めている。当社が手掛ける建設現場はほとんどが屋外であり、天候や作業状況の変化も大きい。当社の強みである長年の施工経験で培われた技術力を活かし、防水対策やケーブル保護など高度な安全管理と現場全体を止めないための迅速な対応を行っている。これにより、専門性が高く、厳しい施工条件をクリアしながら現場ごとに柔軟な仮設電気工事の施工を実現している。

■ 仮設電気工事の様子



出所：協和電工株式会社 提供資料

4. サステナビリティ活動

(1) 環境面の取組

協和電工株式会社は、建設インフラを支える電気工事業者として、環境負荷の低減を意識した施工を心掛けている。仮設電気工事では、建設現場ごとに適切な電源設備を設置することで、建設作業における電力の無駄な消費を防ぎ、建設現場における電力(エネルギー)利用の効率化に貢献している。また、建設現場への安全かつ安定的な電力供給にも寄与することで、建設作業時の事故や設備トラブルの予防につながり、資材の無駄な消費や工事遅延による追加的な電力・エネルギー使用が抑制され、環境負荷低減に貢献している。

加えて、当社は ICT 技術を活用するための現場内インフラ設備工事にも対応しており、建設現場の作業効率化や資源有効活用の促進にも貢献している。

■ 安全点検の様子



出所:協和電工株式会社 提供資料

(2) 社会面の取組

・電気工事を通じた地域社会の発展と生活基盤整備への貢献

協和電工株式会社は、一般電気工事を通じて直接的に社会インフラを支えているほか、仮設電気工事による建設現場における照明の設置や安全設備への電源供給を通じて、作業者の事故防止に寄与し、建設現場で働く人々の安全と健康を守ることに貢献している。

・働きやすい職場環境の整備

当社は、昨今の建設業界で課題となっている人材不足に対応すべく、若手や女性も働きやすい職場環境づくりを最重要課題と認識し、建設業に対する「きつい」「汚い」「男性中心の職場体質」といったイメージを払拭することを目指している。具体的な取り組みとして、自社の「組織」に関する強みと課題を可視化するための組織診断ツールを導入しており、匿名の従業員アンケートを通して、従業員が感じている職場環境や働き方に関する課題を可視化のうえ、従業員の意見を経営に反映させる仕組みを整えている。

・資格取得の支援を通じた人材育成

電気工事業は専門的な技術や資格が必要とされる業種であることから、当社では、技術者の育成や技能の継承など人材育成にも注力している。従業員の資格取得を積極的に支援しており、電気工事士などの資格取得にかかる費用を会社が負担する制度を設けているほか、定期的に社内勉強会を開催している。これらの取り組みは、従業員の技能向上やモチベーション向上に資するとともに、電気工事業界において専門技術を有する貴重な人材の育成にも貢献している。

■ 社内勉強会の様子



出所：協和電工株式会社 提供資料

・社内イベントの開催

当社では従業員同士の交流を深めるためにバーベキューなどの社内イベントも開催している。当社の業務上、建設現場ごとに作業場所が分かれるため、日常業務の中では従業員同士が十分に交流する機会が限られることから、社内イベントの開催により従業員間のコミュニケーションを促進し、組織のチームワーク活性化につなげている。

■ 社内イベントの様子



出所：協和電工株式会社 提供資料

5. サステナビリティ目標

協和電工株式会社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、協和電工株式会社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、協和電工株式会社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	人的資本経営の推進
目標・KPI	消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。
関連するSDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。